

大分大学医学部附属病院 看護部主催



# 明日からの実践力をつける！ 看護技術研修のご案内

日時 令和元年12月14日(土)

受付時間 8:40～

研修時間 9:00～12:30

場所 大分大学医学部看護学科棟

募集期間 10月4日(金)まで、詳細は別紙研修案内参照

分野	テーマ	定員	講師
がん看護	考えてみよう！ がん看護の様々な場面のコ ミュニケーション	20名	畑中 明子 佐藤 千鶴
慢性心不全 看護	事例で考える慢性心不全 患者さんの看護	15名	江戸 京
感染管理	病院から在宅まで、 切れ目ない感染対策	30名	眞名井 理恵 宗元 あゆみ 兒玉 知久
摂食嚥下 障害看護	誤嚥を予防する 食事支援技術	20名	阿部 世史美
皮膚排泄 ケア	高齢者のスキントラブル予防 ケアを重視した実践	12名	豊田 かおり 清山 真弓

認定・専門看護師による研修です。  
参加者には修了証をお渡しします。



# 考えてみよう！ がん看護の様々な場面の コミュニケーション

12/14  
(土)  
9:00～  
12:30

担当領域：がん看護専門看護師

臨床において、がん患者さんやご家族とのコミュニケーションで困ったことはありませんか？患者さんやご家族とどのようにコミュニケーションをとればよいか考えてみませんか？

- ★対象) JNAラダーⅠ～Ⅲの看護師
- ★目的) がん患者や家族の心理の特徴を理解し、コミュニケーションの実践につなげる
- ★内容) コミュニケーションに関する講義と演習

- ★場所：8:40から看護学科棟 1Fで受付開始、講義室212
- ★必要物品：名札、筆記用具をご準備下さい。
- ★本研修は、当院看護師も参加します。

〈受講生の声〉

- ・自分の関わりを振り返ることができた
- ・もっと、患者さんの言葉や沈黙の意味を考えたいと思った

研修後には、コミュニケーションに  
ちょっぴり自信がついた自分に  
出会えるかも！？



担当：がん看護専門看護師 畑中明子・佐藤千鶴

# 事例で考える 慢性心不全患者さんの看護

12/14  
(土)  
9:00～  
12:30

担当領域：慢性心不全看護認定看護師

- ★対象) 心不全看護に興味がある看護師
- ★目的)
  - ・不全患者の急性期の病態が理解できる。
  - ・急性期のフィジカルアセスメントが理解できる
  - ・患者の生活に合わせた退院後の生活の調整（社会資源を含む）を考慮することができる。
- ★内容) <講義>事例を基に
  - ①心不全の病態、治療、看護の視点、フィジカルアセスメント
  - ②入院早期からの生活の振り返り
  - ③病気とともに生活するための調整（社会資源の活用や外来、地域の連携）<GW>
  - 退院指導や病棟と外来、地域との連携について

- ★場所：8:40から看護学科棟 1Fで受付開始、講義室221
- ★必要物品：筆記用具、**名札**をご準備下さい。
- ★本研修は、当院看護師も参加します。

循環器看護に関わる  
看護師さん同士お話  
する機会になると  
いいなと思います

## <昨年度受講生の声>

「指導しやすい勉強会だった。すぐ生かせそう！」  
「心不全患者の入院が多いため退院後の看護、外来での  
フォローで活かしたいと思います」  
「患者さんへの言葉かけの具体例を聞いた。」

担当：江戸 京



# 病院から在宅まで、 切れ目ない感染対策

12/14  
(土)  
9:00~  
12:30

担当領域：感染管理認定看護師

感染対策はさまざまな場面で必要です。看護師だけでなく、さまざまな職種の方にご参加いただいています。インフルエンザやノロウイルスなどの流行期を迎える前に、職場の感染対策を見直してみませんか？

- ★対象) 看護師、看護補助者、介護士など
- ★目的) 感染対策の基本を知り、実践につなげることができる
- ★内容) ①感染対策の基本  
②手指衛生  
③個人防護具（手袋、マスク、エプロン）  
④器具の洗浄、消毒  
⑤環境の清掃  
⑥ノロウイルス、インフルエンザなどの対策

グループワークや  
演習をたくさん  
予定しています

- ★場所：8:40から看護学科棟 1Fで受付開始、3F実習室で実施
- ★必要物品：筆記用具・ナースシューズ持参、動きやすい服装でお越し下さい。
- ★本研修は、当院看護師も参加します。

＜昨年度受講生の声＞

「他施設のスタッフと意見交換ができて楽しく勉強になる研修会だった」

昨年度参加者全員が  
「今後の看護に活かそう」と回答！！

担当：感染管理認定看護師 眞名井 理恵  
兒玉 知久  
宗元 あゆみ

# 誤嚥を予防する 食事支援技術

12/14  
(土)  
9:00~  
12:30

担当領域：摂食嚥下障害看護認定看護師

**食事の介助が必要な方にとって、介助する人の介助方法や指導が誤嚥や窒息を予防する鍵になります。**

**誤嚥や窒息を予防する食事介助について、考えてみませんか？**

- ★対象) 摂食嚥下障害に興味のある看護師・看護補助者・介護士の方
- ★目的) 誤嚥や窒息を防ぐ食事介助の視点を知り実践に活かす
- ★内容) ①誤嚥・窒息を起こしやすい人とは？  
②誤嚥・窒息を予防するためにできること  
③誤嚥性肺炎を予防するためにやるべきこと

★場所：8:40から看護学科棟 1Fで受付開始、4F実習室で実施

★必要物品：**ナースシューズ、バスタオル、タオル、飲料水、**  
筆記用具をご準備下さい。

★本研修は、当院看護師も参加します。

＜昨年度受講生の声＞

- ・体験してみて、誤嚥のリスクを理解できた！
- ・演習があり、すぐに実践に活かせそう！

**昨年度87%の方が  
「実践に活かせそう」  
と回答！**

担当：摂食嚥下障害看護認定看護師：阿部世史美

# 高齢者のスキントラブル 予防ケアを重視した実践

12/14  
(土)  
9:00～  
12:30

担当領域：皮膚排泄ケア認定看護師

皮膚の乾燥や失禁による浸軟に困ったことはありませんか？  
スキンケアは看護師の腕の見せ所です！高齢者の脆弱な皮膚に根拠に  
基づく予防的スキンケアを実践してみましょう。

また、昨年度より看護師が入院患者に行わなければならない「褥瘡の  
危険因子」に「スキン-ケアの保有・既往」という項目が加わりました。皮  
膚の観察、アセスメントできていますか？スキン-ケアの予防・ケア方法  
を学び学びませんか。

- ★対象）看護師 JNAラダーⅡ、Ⅲ相当
- ★目的）・高齢者の皮膚の特徴を理解し、スキントラブルを予防することができる  
・スキン-ケア発生のリスク要因が理解でき、予防ケア、発生時のケアがわかる
- ★内容）①高齢者の皮膚の特徴 ②スキンケア方法  
③おむつ・失禁によるスキントラブル時のケア  
④スキン-ケアについて（発生要因と予防ケア）  
⑤演習（スキンケア・スキン-ケア発生時のケア）

- ★場所：8:40から看護学科棟 1Fで受付開始、6F調理室で実施
- ★必要物品：筆記用具、**ナースシューズ**、**はさみ**をご準備下さい。

＜昨年度受講生の声＞

「スキンケアと褥瘡の違いがわからなかったの  
でとてもわかりやすく理解できた！」

昨年度参加者全員が  
「今後の看護に活かせ  
そう」と回答！！